

内部誘導型注入工法（ひび割れ補修）

分類コード	(工法(システム)・機器・材料)			
関連分類コード				
事例集リンク	(有・無)			
問合せ先	会社名	(株) バッサー	T E L	04-2945-2828
	部署	技術営業部	F A X	04-2945-2827
	住所	〒359-0022 埼玉県所沢市本郷 588		
	E-mail・URL	E-mail: wasser@nk-wasser.com	URL: http://www.nk-wasser.com	
内容	対象構造物	コンクリート構造物全般		
	項目	コンクリート構造物のひび割れ注入充填補修		
	使用機器	ハンマードリル、注入機、コンプレッサー		
使用実績	鉄道橋梁・隧道、道路橋梁、隧道等他			

〔工法の特長〕

I. 内部誘導型注入方式

- ① ひび割れ奥部へ圧力誘導して注入するため、大断面に対しても深部まで樹脂充填が可能。
- ② ひび割れ表面が遊離石灰や砂埃等による目詰まりした状態でも樹脂充填が可能。

II. ひび割れの変状・用途に応じた樹脂選定

- ① 乾燥・湿潤・流水・低温等のひび割れ状態でも適切な樹脂（エポキシ・アクリル・ウレタン等）の使用可能。

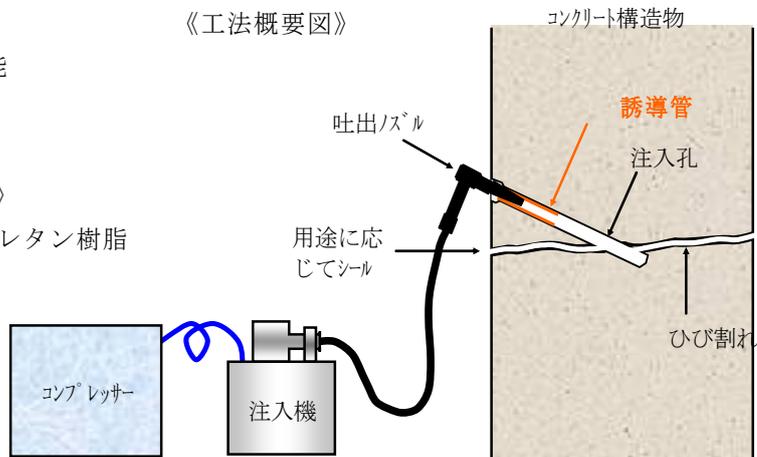
III. 機械式注入システム

- ① 注入システムがコンパクトなので、施工空間の確保が容易で移動もスムーズ。
- ② 機械的に樹脂を供給するため、連続注入や多量注入が可能。

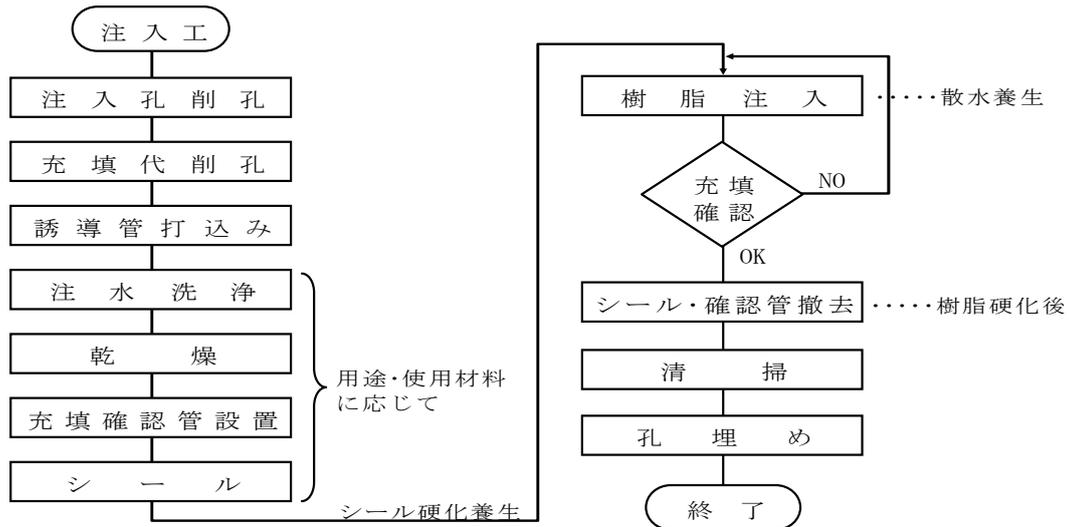
〔工法の仕様〕

注入孔径：φ10〈標準〉
 注入孔長：最長1.9mまで削孔可能
 注入機起動方式：圧搾空気による
 注入吐出量：5～800m³/min
 注入圧力：0～25MPa〈定常～3MPa〉
 適用材料：エポキシ、アクリル、ウレタン樹脂

《工法概要図》

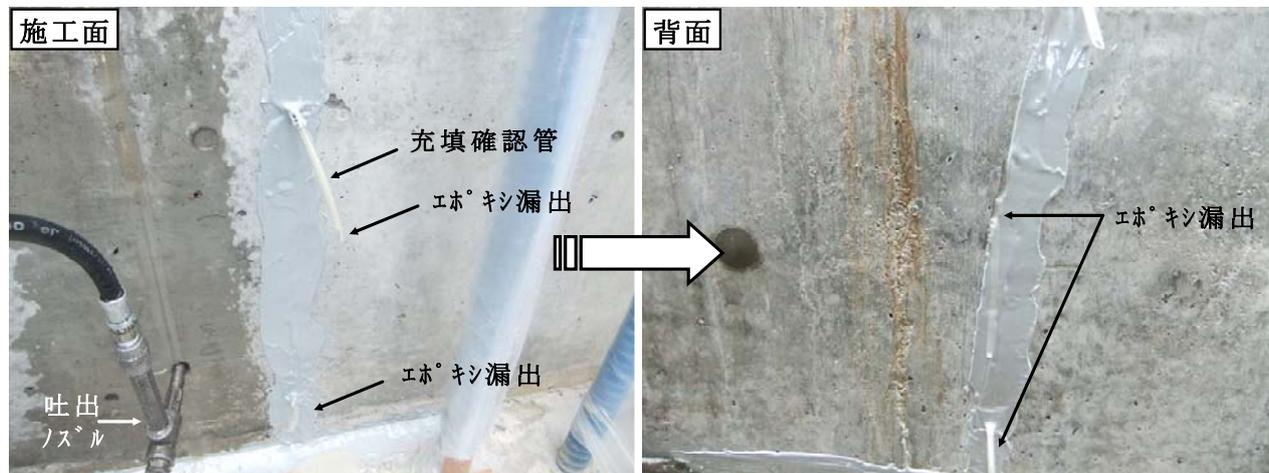


〔施工手順〕



〔施工事例〕

エポキシ注入 側壁 1.5m厚 ひび割れ 0.2mm 幅



アクリル注入 防波堰堤 3.0m厚 ひび割れ アクリル注入 橋脚増打部 打継



参考文献(発表論文)

特許取得

有 ・ 無

出願中

資料作成日

2011年11月